

職場編

令和3年度「ごみゼロやまがた県民運動」

- 本県の「1人1日当たりのごみ排出量（平成30年度）」は915gで、少ない方から全国18位です。
- 全国一ごみの少ない県を目指し、まずは1人1日当たり100gごみ（分量例：ミスコピー用紙25枚（A4判）、おにぎり1個（標準））を減らすために、以下の3つの運動に、職場全体で積極的に取り組みましょう。
- ESG（環境、社会、企業統治）に配慮している企業が重視・選別される時代となっています。企業が持続的に成長し続けるためにもESGを考慮した企業活動が重要です。

適切な分別で、プラごみ・紙ごみの削減！

リデュース（ごみを出さない）

- 事務用品等の在庫管理を徹底し、**休眠物品**を使いましょう
- インクなどが**交換・補充**できるボールペン等を購入しましょう
- 紙の使用は最小限に（PC画面の確認で印刷省略、リモート会議活用など）
- 会議でのペットボトル飲料の使用を控えましょう



酒田市飛島の海岸での漂着ごみ

リユース（繰り返し使う）

- マイボトル（水筒）の持参で、ペットボトルの使用を減らしましょう

リサイクル（再生利用する）

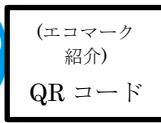
- プラスチック廃棄物（ペットボトル、食品等付着のないもの〔テイクアウト容器は洗って〕等）の**適切な分別**を徹底しましょう
- 紙ごみは**資源回収**に出しましょう

環境配慮製品の優先購入！

- エコマーク商品**や**山形県リサイクル認定製品**を優先して購入しましょう



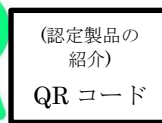
エコマーク



（エコマーク  
紹介）  
QRコード



山形県リサイクル製品認定マーク



（認定製品の  
紹介）  
QRコード

《 出前講座の案内 》

ごみの減量、食品ロス削減などの社内研修等でご活用ください。  
《お問い合わせ先》  
県環境科学研究所  
TEL 0237-52-3132

おいしく残さず食べきりで食品ロス削減！

- 職場の懇親会時は、**3010運動**（料理が出てから30分、お開き前10分は席を立たず料理を楽しみながら食べきる運動）などにより、おいしく残さず食べきりましょう。食べきれない場合は、お店の方に確認して、**自宅に持ち帰り**ましょう
- 山形県では、食品ロス削減に取り組む飲食店、宿泊施設などを「**もったいない山形協力店**」として登録しています。積極的に利用し、その取り組みを応援しましょう
- 家庭で余った食品は、未利用食品の有効利用を図る**フードバンク活動団体**などへ**寄付**をすることで有効に活用できます

（外食時の食べ  
きり運動）

QRコード

（もったいないや  
まがた協力店）

QRコード

（フードバンク活  
動団体の紹介先）

QRコード



発行：ごみゼロやまがた推進県民会議

お問い合わせ：ごみゼロやまがた推進県民会議事務局

山形県環境エネルギー部循環型社会推進課

TEL: 023-630-2322 FAX: 023-625-7991